



グローバル

NO.74

こうのす国際交流市民の会

発行責任者

鈴木和子 Tel 090-6035-3649

お問い合わせ先

j1arayashiki@hotmail.com

発行日

2013年11月11日

いっぱい食べて、いっぱい笑った。
今年も楽しかったね！

バーベキュー大会



りぼんの会に参加して

島田 美智江さん

日本語教室の仲間たち

頑張ってるよ。ジェンディ・タンさん

世界博での小さな国際交流

森田浅治さん

年末パーティのお知らせ

12月22日 11時半より

田間宮生涯学習センター2階 視聴覚室&調理室にて
参加費は無料。差し入れ、大歓迎です！

調理室での簡単な調理も可能です。

たくさんの皆様のご参加をお待ちしています！



バーベキュー大会

9月29日 北本野外活動センターにて



いろいろな人と遊んで楽しかった。
ゲームは、負けて悔しかった。だ
けど
焼きそばは、おいしかった。友達
もできた。サッカーも楽しかった。

横山 令 (2年生)

嬉しかった。いっぱい友達がいる、み
んなでお話して、遊びました。本当
に喜んでます。来年も待ってます。

トマ・セサル



皆でバーベキューや焼きそばなどを作って楽しか
ったです。暑い一日でしたが、食事、ゲームなどア
ウトドアを満喫しました。 島田美智江

おはしがつかえないので、トングをつかいました。ソーセージがとてもおいしかったです。ふうせんわりのゲームで「まいてポン」のゲームもかちました。

ジェンディローズ タン



今回のBBQでは、いろんな国の人達と身近に会話出来ました。
子供同士でも日本語だけだったけれど一緒に遊んだりしていろんな習慣の違いも学びました。
ホームステイをしなくても気軽に英語をまじえてコミュニケーションがとれるのでとても楽しかったです。またこういった機会があったら参加したいです。

横山理佐（6年生）



世界旅博覧会での小さな国際交流

H 25. 10. 29

森田 浅治

「エビスー・エビスー」という駅のアナウンスがあったと思ったら、私の隣の空席に恵比寿から乗車した肌の黒い外国人男性が腰を下ろした。



すぐに英語版の電車路線図を広げて、行き先を確認しているようであった。

毎年開催されている、世界旅博覧会へ行ったときの出来事である。世界の 130 の国々から、世界遺産遺跡や、観光食文化等の紹介をするイベントで、日本の地方自治体や旅行会社も観光客を誘致するために参加している。

いつも旅好きの友人と一緒にのだが、この年は友人が外国へ行って不在なので 1 人で行き、会場は東京ビッグサイトなので、アクセスは、臨海線と埼京線が直通運転しているので、大宮で乗り換えて埼京線で行った。

その外国人は中南米の方かと思い、スペイン語で挨拶して、「どちらまで行くのですか?」と聞いたところ、少し間を置き「国際展示場へ行きたいのです」と英語で言い「私は英語を話します」と申された。

「私も行きますから一緒に行きましょう」とカタコトの英語で言い、「10 分程で到着します」と言ったら、地図はカバンにしまい安心して、会話をしてきた。

「国はバングラデシュです」と言って自己紹介をして、名詞を差し出された。見ると産業経済部門の政府の要人で、「世界旅博覧会」の責任者として来日したようだ。

私は、せっかくなので日本語を数分の間で教えた。「お早うございます」「こんにちは」「ありがとう」「さようなら」とすぐに覚えられた。

目的の駅「国際展示場前」に着いて、私が先に自動改札を出て、外国人が私の後から改札を出ようとしたら、ブザーが鳴って扉が閉まってしまった。もう一度やり直してもやはり閉まってしまった。私はすぐに戻って、切符を拝見した所 JR 部分だけで、臨海線の部分が不足しているのが分かったので、すぐ駅員に不足金額を聞き、お金を用意してもらい、改札を出ることが出来た。

外国人であるためにブザーが鳴って、出られないのかと思って、狼狽されていたが、無事に出られて安堵したようだ。

会場まで歩きながら、「我が国の出展ブースは五番の所だから是非見に来て下さい」と言われた。会場へ着いて、私は一般入場者なので、チケットを購入しなければならないから、別れのあいさつをしたところ、「ちょっと待って下さい」と言われ、貴重品入れの中から招待者入場券を取り出し、「これを利用して下さ

い」と言われたので、好意を受け入れることにして、入場券をいただいた。

なんだかとても得をしたような、晴れ晴れとした気分になった。

会場内はますます混雑してきたが、ようやくアジアエリアにきて、バングラデシュのブースを見つけて着いたら、すぐに先ほど出会った方が、私を見つけて、握手し歓迎していただいた。

入場券のお礼を言うと、笑顔で「私こそ大変お世話になりました」と言い、一般入場者と少し違う、特別な記念品を持ってきて「あなたに差し上げます」と言われた。愛知万博でも、この国のブースへ行った記憶が蘇り、日本からは遠い国だが、とても近くに感じて、「あなたの国の、ご発展を祈ります」と言いブースを後にした。

スペイン語だと、「世界はハンカチほどに狭い」（日本では・世間は狭い）（エル ムンド エス ウン パニューエロ）という諺があるのだが、英語では何と云うのかすぐ出てこないの、笑って別れた。

キューバのブースへ行ったら、スペイン語が堪能な日本人男性がいた。

私はちょっと立ち止まって、日本語で「私の住む埼玉県 K 市にキューバ人がいます」と言ったら、「お名前は何と言いますか」と尋ねたので、「セリョーラ Y さん(結婚している女性には、ミセスの意味)です」と申しあげたら、よく存じ上げている方で、「ついこの間も会いましたよ」と言われたので驚いた。

私は、その Y さんから K 市国際交流協会のスペイン語講座で、教わったことがあるので、市内のスーパーなので会ったときは、必ずスペイン語で挨拶をしている。

男性は、日本とキューバの橋渡しをされている H さんで、日本とキューバを行ったり来たりしているという。

私が、上記のスペイン語をしゃべったら「本当ですね」と同感されていました。一言の挨拶から、出会いは始まる。人の出会いというのは、「事実小説よりも奇なり」で、面白いのである。その日は心地よい疲れで家路についた。

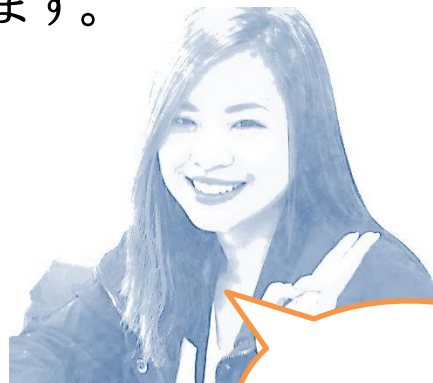
来年は、9 月末の土日に同じ場所で開催されるので、行かれてみたらどうでしょうか、いろいろな出会いや情報が得られて、楽しいイベントです。(完)



会場にて。左から 3 人目が森田さん

I'm Jhendie Tan.

日本語をべんきょうしています。



こんにちは

I'm Jhendie Tan. I grew up in the Philippines, and currently living in Japan. I'm 17 years old turning 18 next year. I graduated highschool in the Philippines. I'm planning to study here in Japan and hopefully pass their entrance exam. There are so many interesting things and places here in Japan. We've done apple, grape & cherry picking which is very popular activity here in Japan. We went also to Zenkoji temple, a religious place here in Japan. We've seen also famous Matsumoto Castle in Nagano, which is the oldest castle here in Japan and the world's largest standing Buddha, the Ushiku Daibutsu in Ibaraki, Japan. I love travelling and exploring new places. Japan is very different from the country where I grew up. Just like their food here. My favorites are tempura, yakiniku, zaru soba, tendon, and kinoko ramen. Unfortunately, I can't eat raw foods like Sashimi. We went also to the Barbecue party with my mom and met a lot of Filipinas like me. I really had fun that day.

にほんご の べんきょ わ たのしいです。せんせい わ やさし 人が
おおいです。にほんご を もと べんきょうしたい です。にほんご で み
なと たのしく はなせる よに なりたい です。にほん の 4 season
を けいけんしたい です。ふゆ に しろい ゆき を みたい です。ら
いげつ とうきょう タワー と スカイ ツリー を みたいです。私 し
よらい にほんご を きれい に はなせるよに なりたい です。

フィリピン出身の 17 歳、ジェンディ・タンです。もうすぐ 18 歳になります。フィリピンの高校を卒業したのですが、できればここで勉強をして、日本の大学の入学試験に合格したいと思っています。日本には興味が惹かれるものや場所が本当にたくさんあります。日本でとても人気があるという、リンゴ狩りやぶどう狩り、サクランボ狩りにも行ってきました。宗教的に有名な善光寺や日本で最も古いお城である松本城や、それから世界で最も大きい立像といわれる茨城県牛久市の大仏も訪ねました。旅をする事、新しい所を探訪することが大好きなんです。日本は、私が育った国とはずいぶん違います。食べ物もそうです。私の大好物は、てんぷら、焼肉、ざるそば、天丼、それからきのこラーメンです。残念ながら、お刺身のような生ものは食べられません。先日、母とバーベキューパーティに参加し、そこでたくさんのフィリピン女性にお会いできました。本当に楽しい一日でした。



ジェンディさんの絵

センター祭り報告

10月20日、今年もセンター祭りが行われました。あいにくの雨、おおとり祭りとも日程が重なるという、ダブルパンチでしたが、ふたを開けてみると今年もバザーと喫茶店、どちらもたくさんの来場者でにぎわいました。ケーキ作りや値付けのお手伝い、それからたくさんのバザー品のご寄付、本当にありがとうございました。収益金(40512円)は今後の活動資金として、大切にに使わせていただきたいと思います。なお、今年も収益金の一部をユニセフへ寄付させていただきました事をご報告させていただきます。



バザーの様子

りぼんの会に参加して

島田 美智江



昨年より会員になりました。

時間ができたので私にでも出来る事はと思っていたところに、お知り合いの方からこの会を知りました。

母国でない所で暮らす事は、言語、食事、慣習が違い、体力・知力・忍耐力が必要ですね。まして自分の意思ではなく、たまたまこの日本の埼玉の鴻巣という街に住むことになってしまった方?! もあると思います。「楽しかった。」と思える日がこの会を通して増えると良いですね。

私は大阪で生まれ、育ちました。東京圏の皆様に、今でこそ[吉本興業]さんのおかげで大阪文化も受け入れられているようですが、以前は違っていました。フォッサマグナ（静岡、糸魚川線）で日本は二つの民族で出来ていると思います。ですから県民ショーではないですが、全く文化が違います。（と私は思っています。）異文化の地域で暮らすのは、イントネーションを含め慣れるまで大変です。（私は、たまたま勤めていた会社が東京本社でほとんどの社員さんが標準語だった為かどうか話せてまったので少しは楽でしたが・・・。）

一期一会。この機会を大切に、これからの人生を楽しみたいです。

大阪弁

ワンポイントレッスン!

《例》

ありがとうございます。 ⇒ おおきに。

さようなら。 ⇒ さいなら。

ごちそうさまでした。 ⇒ ごつつおさん。

では、又。 ⇒ ほんななあ。

以下はあまり一般的ではありません。

こんにちは。 ⇒ もうかりまっか?

返事 : まあまあでんな。(もうかっている時)

: あきまへんわ! (普通の時)

: さっぱりですわ! (もうかっていない時)



Here we go!



語学クラス紹介

★日本語クラブ

授業：金曜日（第5週目は休み）

午後7時～9時

編集後記

講師：ボランティアの皆さん

場所：中央公民館

鴻巣駅から徒歩7分（鴻巣中学校前）

会費：無料

連絡先：鈴木和子（SUZUKI）090-6035-3649

臼田千鶴子（USUDA）048-596-5747

☆最近を受講生の皆さんが少ないので、マン to マンで、その人に合ったレベルでその人のペースで勉強しています。みなさんのお近くに、日本語を学びたい方がいらっしゃったら、この教室のことをおしえてあげてください

★スペイン語クラブ

授業：第1，3土曜日午後3時～5時

講師：ディエゴヨナミネ

場所：中央公民館

会費：2000円/月

連絡先：田上有三（TANOUE）（代表）

080-1317-5579

☆世の中、これから益々グローバル化が進んでいきます。

英語以外の外国語も必要になってきています。

スペイン語をみんなで仲良く勉強して、

これからの人生に役立てましょう。

みなさんの参加をお待ちしています。

★こども日本語教室「りぼん」

授業：土曜日（第5週目は休み）

午後1時30分～3時30分

講師：ボランティアの皆さん

場所：コミュニティふれあいセンター

鴻巣市登戸449

会費：無料

連絡先：鈴木和子（代表）090-6035-3649

湯浅みほ（yuasa）048-542-9000

☆このクラスは子ども中心ですが、大人も学んでいます。子どもは学校の予習、復習、ドリル等を、また大人は「日常生活に役立つ日本語」を学びます。お知り合いの外国の方に参加を呼びかけて下さい。

編集後記

いつの間にかすっかり秋になりましたね。クレアこうのすでは、毎週のように市内の小中学校のコーラス大会が催されています。すっかり刈入の終わった田んぼのあぜ道を、三々五々に歌いながら帰って行く中学生達。秋のもう一つの風物詩です。

さて、会の方では秋の行事も無事に終わり、早くも年末パーティの準備に取りかかっています。今年は会場の関係で、より手作り感のあるパーティになりそうな予感♪。どうかたくさんの方のご参加をお待ちしています。





グローバル74号発行にご協力くださった皆様、
ありがとうございました。